

2011年(平成23年)3月期 第2四半期決算説明会

2010年4月1日～2010年9月30日

NJK 株式会社 エヌジェーケー
CORPORATION

2010.11.5

当第2四半期の業績	2	トピックス	21
業績サマリー	3	システム事業本部の機構改革	22
会社別業績	4		
セグメント別 業績	5	付属資料	23
各事業の概況	6	会社概要	24
		貸借対照表（連結）	25
通期(2010年度)の業績予想	12	損益計算書（連結）	26
業績予想サマリー	13	セグメント別受注実績（連結）	27
会社別業績予想	14		
セグメント別 業績予想	15		
各事業の見通し	16		

【業績予想等について】

本資料に記載されております計画、予測、戦略等の内、結果的事実でないものは、当社グループの業績に関する見通し及び目標であり、これらは現在入手可能な情報をもとに当社の経営陣が判断しているものであります。


したがって、これらの見通し及び目標に全面的に依拠することは控えて頂きますようお願い致します。事業業績は、経済情勢、顧客の属する業界での変化・変革（ただしこれらに限られない）など、事業を取り巻くさまざまな要因に影響され、これら見通し及び目標とは大きく異なる可能性があります。

【セグメント名称の略記について】

本資料においてセグメントの名称を一部、以下のとおり略記しております。

ソフトウェア開発事業	→	ソフト開発
ネットワーク機器・システム商品販売事業	→	機器販売
オリジナルパッケージ開発及び販売事業	→	パッケージ
ハードウェア組立事業	→	ハード組立

（本資料の数字は単位未満切り捨てで表示しています。）



当第2四半期の業績

業績サマリー(連結)

(単位:百万円)

	09年度/2Q (2009.9期)	10年度/2Q (2010.9期)	前年同期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
売上高	4,549	5,130	+580	12.8%	△269	△ 5.0%
営業利益	△334	△149	+184	—	△181	—
経常利益	△261	△189	+72	—	△249	—
純利益	△163	△139	+23	—	△239	—

■ 前年同期比

組込ソフトウェア・ミドルソフトウェア分野（ソフト開発）が伸び、また、機器販売が文教向け案件を獲得したことなどにより増収となり収支改善

■ 期初予想比

アプリケーションソフトウェア分野（ソフト開発）とOCRソフト以外のカテゴリーの各パッケージが伸びずに売上高、利益ともに未達

会社別業績

(単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	純利益
NJK(個別)	2008.9期	5,644	315	385	500
	2009.9期	3,862	△404	△307	△165
	2010.9期	4,416	△226	△242	△158
NJKテクノ・システム	2008.9期	385	4	5	3
	2009.9期	350	△6	△5	△16
	2010.9期	307	△5	△2	△3
メディアドライブ	2008.9期	427	81	83	45
	2009.9期	425	75	77	45
	2010.9期	444	80	81	48

※NJKテクノ・システムは、ハード組立を中心に事業を展開しております。
メディアドライブは、OCRソフトを中心に事業を展開しております。
各社の概要については、付属資料をご参照ください。

セグメント別 業績(連結)

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度/2Q (2009.9期)	10年度/2Q (2010.9期)	前年同期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
ソフトウェア開発	3,160	3,567	+406	12.9%	△237	△ 6.2%
機器販売	594	685	+91	15.4%	△44	△ 6.0%
パッケージ	587	608	+20	3.5%	△31	△ 4.9%
ハードウェア組立	193	255	+62	32.5%	+45	21.8%
不動産賃貸	13	12	△0	△ 6.4%	△2	△ 18.0%
合計	4,549	5,130	+580	12.8%	△269	△ 5.0%

【営業利益】

ソフトウェア開発	△250	△87	+162	-	△175	-
機器販売	△35	7	+42	-	+18	-
パッケージ	△47	△71	△23	-	△22	-
ハードウェア組立	△9	△5	+4	-	△3	-
不動産賃貸	7	7	△0	△2.7%	+0	-
合計	△334	△149	+184	-	△181	-

ソフトウェア開発事業の概況

【分野別売上高】

(単位:百万円)

	09年度/2Q (2009.9期)	10年度/2Q (2010.9期)	前年同期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
アプリケーションソフト	1,700	1,819	+119	7.0%	△232	△ 11.3%
組込・ミドルソフト	1,460	1,756	+287	19.7%	△5	△ 0.3%
合計	3,160	3,567	+406	12.9%	△237	△ 6.2%

■ アプリケーションソフトウェア分野

- ・ 公共系、法人向けが低調
- ・ 証券、生損保などの金融機関向けはシステム統合案件などが増加傾向

■ 組込ソフトウェア・ミドルソフトウェア分野

- ・ 移動体通信機器関連はスマートフォン対応などが拡大
- ・ 家電関連はメーカーの開発投資の縮小などにより減少

ソフトウェア開発事業の概況

【顧客グループ別売上高】

(単位:百万円)

	09年度/2Q (2009.9期)		10年度/2Q (2010.9期)		前年同期比 増減		期初予想比 増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高		売上高	
NTTデータグループ°	788	24.9%	1,068	30.0%	+280	+5.0p	△9	+1.6p
東芝グループ°	139	4.4%	544	15.3%	+404	+10.9p	+251	+7.6p
NTTグループ°	623	19.7%	537	15.1%	△85	△4.7p	+1	+1.0p
ソニーグループ°	443	14.0%	374	10.5%	△68	△3.5p	△50	△0.7p
銀行・証券・保険	310	9.8%	314	8.8%	+3	△1.0p	△72	△1.4p
パナソニックグループ°	170	5.4%	242	6.8%	+72	+1.4p	△30	△0.4p
NECグループ°	113	3.6%	96	2.7%	△16	△0.9p	△54	△1.3p
JR東日本グループ°	157	5.0%	33	0.9%	△124	△4.0p	△37	△0.9p
その他	418	13.2%	359	9.9%	△60	△3.2p	△235	△5.6p
合計	3,160	100.0%	3,567	100.0%	+406		△237	

ネットワーク機器・ システム商品販売事業の概況

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度/2Q (2009.9期)	10年度/2Q (2010.9期)	前年同期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
売上高	594	685	+91	15.4%	△44	△ 6.0%

- ・ 文教向けソリューション案件が順調に推移（主に地方営業所）
- ・ 法人向け需要は回復が鈍く、伸び悩む

オリジナルパッケージ開発 及び販売事業の概況

【カテゴリー別売上高】

(単位:百万円)

	09年度/2Q (2009.9期)	10年度/2Q (2010.9期)	前年同期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
OCRソフト	412	436	+24	6.0%	+37	9.3%
DataNature	124	104	△20	16.4%	△32	△23.7%
マンション管理システム	37	49	+12	34.1%	△21	△30.7%
BUI	7	8	+0	7.1%	△1	△17.0%
セマンティックソリューション	4	8	+3	76.4%	△1	△15.2%
(セグメント振替・内部取引)	1	1				
合計	587	608	+20	3.5%	△31	△4.9%

■ OCR (メディアドライブ)

- ・ 帳票OCRソリューションは医療向けや文教向けなどが順調に推移
- ・ 活字文書OCRは複合機向けがやや減速
- ・ コンシューマ向けパッケージは「やさしく名刺ファイリング」が好調継続

また、名刺ファイリングビューワーを拡充 (iPhone版、android版)

オリジナルパッケージ開発 及び販売事業の概況

■ DataNature

- ・主力製品「DataNature/E」の他社製品へのバンドルの推進やセミナー、Webを利用した周知宣伝活動の拡充に注力したが売上高は伸びず

■ マンション管理システム

- ・新規案件の獲得などにより売上高は増加
- ・受注済みの案件のカスタマイズに想定以上の工数を要し採算が悪化

■ その他

- ・BUIソリューション、セマンティックソリューションは、いずれも利用者数が伸びずに収支改善せず

ハードウェア組立事業の概況 (NJKテクノ・システム)

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度/2Q (2009.9期)	10年度/2Q (2010.9期)	前年同期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
売上高	193	255	+62	32.5%	+45	21.8%

- ・ 既存の大口のお客様からの受注が伸び売上高は増加
- ・ 作業の増加に伴い収支は改善したものの、諸経費や外注費が増加したため営業赤字が継続

■ 通期(2010年度)の業績予想

業績予想サマリー(連結)

(単位:百万円)

	08年度 (2009.3期)	09年度 (2010.3期)	10年度予 (2011.3期)	前期比 (増減)(増減率)		期初予想比 (増減)(増減率)	
売上高	12,843	10,360	11,570	+1,209	11.7%	△230	△1.9%
営業利益	808	21	185	+163	773.8%	△175	△48.6%
経常利益	773	189	184	△5	△2.7%	△216	△54.0%
当期純利益	687	43	230	+186	432.1%	△100	△30.3%
ROE(%)	6.71	0.42	2.19	+1.77		△0.95	
EPS(円)	48.30	3.11	16.43	+13.32		△6.85	
配当金(円)	12.00	9.00	9.00	0.00		0.00	

■ 通期の見通し

ソフト開発については、アプリケーションソフト分野の復調を見込む
パッケージについては、収支の改善が見込めない事業を廃止すること
などにより利益確保に注力

※ 通期(2010年度)の業績予想については見直しを行い10月20日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

会社別業績予想

(単位: 百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	純利益
NJK(個別)	2009.3期	11,364	620	605	600
	2010.3期	8,941	△149	24	△23
	2011.3期予	10,120	10	30	140
NJKテク ノ・ システム	2009.3期	740	6	9	△9
	2010.3期	657	△12	△6	△23
	2011.3期予	600	9	13	13
メディア ドライブ	2009.3期	890	179	184	125
	2010.3期	922	180	183	103
	2011.3期予	927	162	164	97

セグメント別 業績予想 (連結)

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度予 (2011.3期)	前期比		期初予想比	
			(増減)	(増減率)	(増減)	(増減率)
ソフトウェア開発	7,085	8,170	+1,084	15.3%	△213	△ 2.5%
機器販売	1,561	1,515	△46	△ 3.0%	△52	△ 3.3%
パッケージ	1,282	1,370	+87	6.8%	△20	△ 1.4%
ハードウェア組立	405	490	+84	20.9%	+60	14.0%
不動産賃貸	25	25	△0	△ 3.7%	△5	△ 16.7%
合計	10,360	11,570	+1,209	11.7%	△230	△ 1.9%

【営業利益】

ソフトウェア開発	53	130	+76	142.3%	△175	△57.4%
機器販売	△10	16	+26	—	+27	—
パッケージ	△1	42	+43	—	△29	△40.8%
ハードウェア組立	△5	15	+20	—	+6	66.7%
不動産賃貸	△14	△18	△3	—	△4	—
合計	21	185	+163	773.8%	△175	△48.6%

ソフトウェア開発事業の見通し

【分野別売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度予 (2011.3期)	前期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
アプリケーションソフト	3,523	4,203	+680	19.3%	△265	△5.9%
組込・ミドルソフト	3,562	3,966	+403	11.3%	+52	1.3%
合計	7,085	8,170	+1,084	15.3%	△213	△2.5%

■ アプリケーションソフトウェア分野

- ・増加が見込める金融機関向けの案件獲得に注力
- ・公共系、法人向けについては組織的な受注活動を展開
- ・クラウドコンピューティングなどへの取り組みも強化

} Topics

■ 組込ソフトウェア・ミドルソフトウェア分野

- ・移動体通信機器関連は各メーカーの開発計画に応じて弾力的な対応
- ・家電関連はメーカーの動向とニーズを掴み営業を推進

ネットワーク機器・ システム商品販売事業の見通し

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度予 (2011.3期)	前期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
売上高	1,561	1,515	△46	△ 3.0%	△52	△ 3.3%

- ・ 文教向けソリューション案件への取組みを各営業所に展開
- ・ IT投資の見込める法人を中心にソリューション営業を強化

オリジナルパッケージ開発 及び販売事業の見通し

【カテゴリー別売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度予 (2011.3期)	前期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
OCRソフト	892	908	+16	1.8%	+45	5.2%
DataNature	223	252	+28	12.5%	△65	△ 20.5%
マンション管理システム	133	180	+46	34.6%	△27	△ 13.0%
その他	30	30	△0	△ 1.5%	+0	0.0%
(セグメント振替・内部取引)	2	0				
合計	1,282	1,370	+90	7.0%	△46	△ 3.3%

■ OCRソフト (メディアドライブ)

- ・ 帳票OCRソリューションは医療向けや文教向けなどに加えて「本人確認」をキーワードとして案件の掘り起しと獲得に努める (免許証、保険証、住民票などを対象)
- ・ コンシューマ向けパッケージはモバイル対応製品を強化
- ・ 活字文書OCRは法人向け複合機へのバンドルに加え、「やさしく家計簿」の家庭用複合機へのバンドルなどを進める

オリジナルパッケージ開発 及び販売事業の見通し

■ DataNature

- ・導入事例を活用してビジネスパートナー営業や直販に注力
- ・グループにおける連携販売を推進

■ マンション管理システム

- ・受注時のカスタマイズ仕様確認作業の一層の稠密化を推進
- ・開発作業の内製化を進める

■ その他

- ・収支の改善が見込めない事業を廃止し経営資源の選択と集中を図る
- | | | |
|----------------|--------------------|------|
| セマンティックソリューション | ・「D In q s I R・FR」 | } 廃止 |
| BU Iソリューション | ・モバイルコンテンツ提供サービス | |

ハードウェア組立事業の見通し (NJKテクノ・システム)

【売上高】

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度予 (2011.3期)	前期比 (増減) (増減率)		期初予想比 (増減) (増減率)	
売上高	405	490	+84	20.9%	+60	14.0%

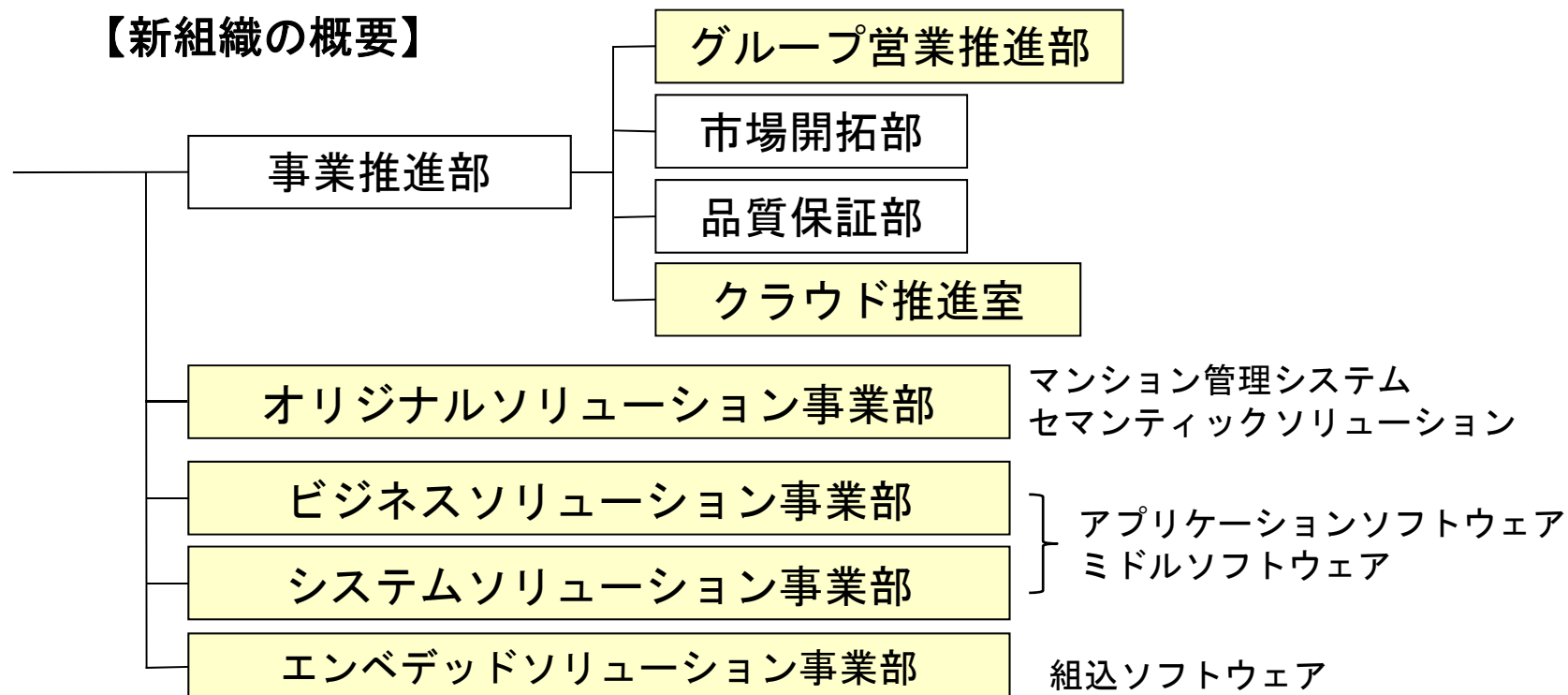
- ・ 既存の大口のお客様からの受注の増加を図る
- ・ 外注費の見直しや諸経費の圧縮を徹底する



トピックス

Topics システム事業本部の機構改革（10月1日付）

- NTTデータグループへの営業の推進と強化を図るため、グループ営業推進部を設置。
- 当社の顧客層を技術領域で区分し、それに適った開発組織に再編。
- 成長が見込まれるクラウド分野をターゲットとしてクラウド推進室を設置。





付属資料

会社概要

経営の基本方針

「健全なコンピュータ・ネットワーク社会の実現に向けて、常に最適なソリューションを提供し続ける」

株式会社 エヌジェーケー

本社 : 東京都目黒区
 設立 : 昭和48年11月
 上場日 : 平成13年11月6日
 市場 : 東京証券取引所市場第2部
 資本金 : 42億2242万5000円
 従業員数 : 707人(平成22年9月末日)
 事業内容 : ソフトウェア開発
 ネットワーク機器・システム商品販売
 オリジナルパッケージ開発及び販売

連結子会社

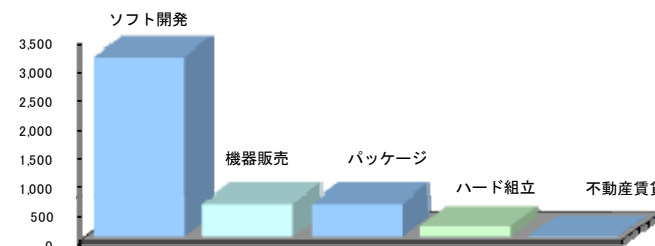
メディアドライブ(株)

設立 : 平成3年11月
 資本金 : 4億円
 事業内容 :
 オリジナルパッケージ開発及び販売
 ネットワーク機器・システム商品販売
 ソフトウェア開発

エヌジェーケーテクノ・システム(株)

設立 : 昭和44年6月
 資本金 : 7,978万円
 事業内容 : ハードウェア組立
 ソフトウェア開発

当第2四半期(累計)の売上高(百万円)と従業員数(人)



	ソフト開発	機器販売	パッケージ	ハード組立	不動産賃貸	共通	計
売上高	3,567	685	608	255	12		5,130
従業員数	619	26	82	15	1	49	792
執行会社	NJK						
	メディアドライブ						
	NJKテクノ・システム						

- ・ソフトウェア開発事業 : 基幹系システム関連、セキュリティ関連、Web関連、モバイル関連、データベース関連、ネットワーク関連などのシステムの開発やテクニカル支援サービス
- ・ネットワーク機器・システム商品販売 : 情報関連機器の販売及びネットワークシステムコンサルティング・設計・導入設置・保守・運用支援・その他サービス、TV会議システムなどの各種システム商品の販売
- ・オリジナルパッケージ : 文字画像認識ソフト、音声認識合成ソフト、ファイリングソフト、BUI技術を使用したNatureシリーズ及びBUIソリューション、マンション管理システム、セマンティックソリューションなどのオリジナルパッケージソフトの開発・販売
- ・ハードウェア組立 : 各種電子基板及びコンピュータ関連機器の組立ならびに検査
- ・不動産賃貸 : (不動産賃貸)

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	09年度 (2010.3期)	10年度/2Q (2010.9期)	増減 (前期末比)
流動資産	9,701	9,225	△475
固定資産	4,516	4,438	△77
資産合計	14,217	13,664	△553
流動負債	2,637	2,367	△270
固定負債	1,289	1,181	△107
負債合計	3,926	3,549	△377
株主資本	10,719	10,453	△266
評価・換算差額等	△428	△338	+90
純資産合計	10,290	10,115	△175
負債、純資産合計	14,217	13,664	△553

資産の減少

流動資産の減少は、「売掛金」の減少などによるものです。
固定資産の減少は、「投資有価証券」の減少・評価減などによるものです。

負債の減少

流動負債の減少は、「買掛金」の減少などによるものです。
固定負債の減少は、「長期借入金」の返済などによるものです。

純資産の減少

配当金の支払いや四半期純損失の計上に伴う「利益剰余金」の減少などによるものです。

自己資本比率

09年度末 72.4%
10年度/中 74.0%

損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	09年度/2Q (2009.9期)	10年度/2Q (2010.9期)	増減 (前期比)	
売上高	4,549	5,130	+580	12.8%
売上原価	3,552	3,837	+285	8.0%
売上総利益	996	1,292	+295	29.7%
販売費及び一般管理費	1,330	1,441	+111	8.3%
営業利益	△334	△149	+184	—
営業外損益	72	△40	△112	—
経常利益	△261	△189	+72	—
特別損益	12	△52	△64	—
税金等調整前当期純利益	△249	△242	+7	—
法人税等	△86	△102	△16	—
四半期純利益	△163	△139	+23	—

売上原価の増加

売上原価は売上高の増加に伴い増加しております。売上原価の増加の主なものは、ソフトウェア開発事業の外注加工費、労務費、ネットワーク機器・システム商品販売事業の商品仕入高などです。

販管費の増加

販管費の増加の主なものは、スキルアップや新技術習得のための技術研修を拡充したことによる教育研修費の増加です。

営業外損益の主な内訳

主な営業外損益は次のとおりです。

09年度/中	
投資有価証券評価益	+22百万円
投資有価証券売却益	+20百万円
10年度/中	
助成金収入	+39百万円
投資有価証券評価損	△103百万円

特別損益の主な内訳

主な特別損益は次のとおりです。

09年度/中	
貸倒引当金戻入	+15百万円
10年度/中	
貸倒引当金戻入額	+12百万円
投資有価証券評価損	△57百万円

セグメント別 受注実績（連結）

（単位：百万円）

		08年度/2Q09年度/2Q10年度/2Q			増減 (前期比)
		(2008.9期)	(2009.9期)	(2010.9期)	
ソフトウェア開発	受注高	4,019	2,800	3,018	+218
	受注残高	3,267	2,320	2,145	△174
ネットワーク機器・ システム商品販売	受注高	744	520	620	+100
	受注残高	84	32	95	+63
オリジナルパッケージ 開発及び販売	受注高	680	556	614	+58
	受注残高	98	88	97	+8
ハードウェア組立	受注高	242	204	246	+41
	受注残高	33	53	59	+6
合 計	受注高	5,687	4,081	4,500	+419
	受注残高	3,484	2,494	2,398	△96

※上記の表は、不動産賃貸事業を除いております。